

# ANIC info



Association for  
Nakano  
International  
Communications

中野区国際交流協会

2021  
November

## 今年はやりました！夏休み子ども日本語クラス

ZOOMで料理教室&フードセンター

野外交流「中野街歩き～東中野コース～」

区職員対象「やさしい日本語研修」

「日本語指導員養成講座」実施中！

やさしい日本語講座

お知らせ 日本語講座 やっています！！

なかのZERO西館工事のお知らせ



# 夏休み子ども日本語クラス

7月21日から8月23日まで夏休み子ども日本語クラスを開催しました。昨年はやむなく実施を見送りましたが、今年は多くのボランティアさんのご協力のもと、実施することが出来ました。小学生25名、中学生12名が日本語を学び、充実した日々を過ごしました。

最終日の「やったね!の会」も規模を縮小して開催することが出来ました。この日のために一生懸命作文を書き、堂々と発表した子どもたち、そして、学習の成果を最大限引き出し、あたたかく見守って下さったボランティアの方々、いつもと違う形でしたがとても素晴らしい会になったと思います。この会をお手伝いしてくれたインターン生、そして毎回、記念品を用意してくださる「なでしこ会」の皆さん、多くの人の思いが一つになりました。



## 日本と中国のちがい

塔山小学校 三年二組 <sup>カ</sup> <sup>イーシン</sup>  
華 益欣 (中国)

日本の学校と中国の学校はぜんぜんちがいます。

たとえば、日本の学校はランドセルだけど、ちゅうごくはまったくちがってリュックでした。

日本は毎日校ぼうで学校へ行くんだけど、中国は校ぼうがありません。

日本は自分の洋服で学校に行くんだけど、中国は学校で決まった洋服を着て学校に行きました。

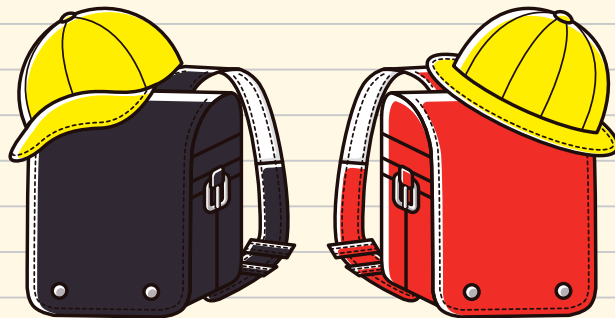
日本ではブカツがあるけど、中国ではブカツがありません。

中国の体育のじゅぎょうはおもしろいけど、

日本の体育はおもしろくありませんでした。

どうしてかという、中国の体育にはけんどうとか、日本の体育にはないことがいっぱいあるからです。

日本では毎日校ぼうをがぶって学校に行くことや自分の洋服で学校に行くことをはじめて知ってびっくりしました。





## 空手

南中野中学校 一年  
バスネット サンダエ (ネパール)

ぼくの特技は空手をすることです。週に二回火ようびと土ようびにかよっています。

空手を二年前から始めました。空手を楽しいと思ったのは一年前です。最近は空手になれてきて、楽しんでいます。

今、空手の帯は緑です。最後の帯は黒帯ですから、黒帯をめざしたいです。

これからも空手を続けていきたいです。場所は中野新橋です。家から近いです。最初は楽しくなかったけれどだんだんなれてきて、楽しくなりました。

高校生までに黒帯になりたいです。



## ドキドキのスピーチ



## 記念品いただきます!



みんなで  
「やったね！」



# ZOOMで料理教室&フードセンター

10月23日(土)「Zoomで料理&フードセンター」が開かれました。第一部は料理のレシピの紹介。第二部は中野ボランティアセンターの野口さんによる「子ども食堂・無料塾について～どんな子どもたちもひとりぼっちにしないために～」、子ども食堂ゆいの斉藤さんによる活動の様子の紹介と二本立てで開催しました。

参加者は中野区在住の外国人の人はもちろん、中野にある日本語学校のオンライン学習で参加している中国在住の方もいて、オンラインならではのグローバルな会となりました。



参加者みんなでハイチーズ

APGでは従来、年2回、外国の方に「おふくろの味」を紹介してもらう料理講習会や、日本料理講習会を開いていました。コロナ禍で料理講習会を開催するのが難しい状況となり、今回初めてZoomを使っての開催となりました。過去の料理講習会の中から、免疫力をあげる発酵食である酢



ZOOM中のAPGメンバー

を使ったちらし寿司、ヨーグルトを使ったトルコのレシピなどを紹介しました。今回はZOOMで説明だけし

かできませんでしたが、コロナがおさまったら、またAPGで実際に料理をして楽しく身近に外国の文化・日本の文化を感じられる料理講習会を開催したいと思います。参加者からは「料理をぜひ作ってみたい。」「和食が大好き。おいしそう。」「コロナが終わったらぜひ参加したい。」「といた声があがりました。



以前つくったちらし寿司

第二部最初は野口さんにお話をいただきました。地域のボランティアによって子どもが少しのお金でごはんが食べられる場所である子ども食堂。無料でゆっくりと勉強を教えもらえる無料塾。どちらも日本人だけでなく、外国人も困っている人を助けます。中野のなかにも子ども食堂・無料塾はいろいろな地域にいっぱいあります。また、子どものいる家庭に食物を配るフードパントリーの紹介もありました。次に斉藤さんから実際の子ども食堂の様子を話していただきました。コロナの中で一度は活動を中止したけれど、今は対策をし多くのこども食堂でお弁当を配って

いるそうです。地域のつながりを大事にしているとのこと。参加者からは「子ども食堂の存在を初めて知った。」「日本に行ったら、ボランティアとしてこういった活動に参加したい。」「といた声があがりました。



おいしそうなお弁当

子ども食堂・無料塾について、詳しくはこちらをご確認ください

こどもほっとネット in なかの Web サイト  
<https://kodomohot.jimdofree.com/>





## イベント レポート

## 野外交流 「中野街歩き～東中野コース～」

金曜ボランティア主催の今年度の野外交流はコロナ禍でどのように行うか話し合ってきました。少人数・近場でという事になり、場所は中野区内で行い、4グループに分かれ企画することになりました。第一回目は7月に予定していましたが、緊急事態宣言の発令で延期になっていました。10月9日にやっと開催出来ました。当日はお天気も良く、東中野駅からスタートしました。氷川神社で参拝、梅若能楽堂でミニレクチャー、桃園緑道を歩き古民家カフェ「モモガルデン」を通過し、最終地点は宝仙寺でした。クイズも行い、QRコードで答えるものを取り入れました。金曜ボランティアでは車いすを借りてコースを検証しました。参加者にも乗ってもらったり、押しってもらったりして体験してもらいました。

参加者からは「面白かった」「このような企画はなかなかなかったので、とても良かった。」といった声がありました。

今回は鷺宮コースを予定しています。お楽しみに！



梅若能楽堂にて

## 区職員向け 「やさしい日本語研修」

2021年10月18日(月)と25日(月)の午前中に、中野区職員を対象に「やさしい日本語研修」が行われました。NPO多文化子ども自立支援センター代表理事の中山真理子さんを講師に迎え、区職員23名が参加しました。

先生のやさしい日本語についての講義のあと、区の実際の文書を「やさしい日本語」に翻訳する演習を行いました。グループに分かれ、そこで議論し、模造紙に書いて発表します。その文章を読んで、日本語を学んで日の浅い外国の方がわかるかどうかを検証しながら進めていきました。また、口頭でのやさしい日本語への通訳も行いました。

今回の研修は、ANICが区からの委託をうけて行った初めてのものです。やさしい(わかる)日本語の重要性はますます高まってきています。こういう時に区政の第一線で働く区職員の皆さんが「やさしい(わかる)日本語」についての理解をますます深めていただき、実践して下さることを期待したいと思います。



## 「日本語指導員養成講座」 実施中！

10月5日から全6回で、中野区内の小中学校で、外国ルーツの子どもたちに日本語を教えるための指導員を養成する講座が始まりました。日本語学校等で指導経験がある方々に、外国ルーツの子どもたちの現状や高校入試の仕組み、ビザの問題などを学んでいただくとともに、ほとんど日本語を知らない低学年の子どもを想定した指導を実践的に行いながら指導員どうしが学び合うプログラムになっています。地図は読めるか、国旗は知っているのか…など、いろいろな概念を子どもたちに理解してもらうにはどうしたらいいか受講生みんなで考えながらすすめています。



受講生を生徒に見立て模擬授業

## やさしい日本語講座

8月3日から2年目のやさしい日本語講座が開講しました。今年度も関心が高い方が多く30の方が受講して下さいました。2人の外国の方にお手伝いいただき、行政などが発行している文書などを受講生がやさしい日本語にしたものを見ていただきました。外国の方は難しい文をはっきりと指摘。受講生の皆さんはもっとやさしくしなければと頑張っていました。皆さんの意識が変わり、普段からやさしい日本語でお話ししていただくと伝わりやすくなります。



## 日本語講座 やっています!!

日本語講座は30年以上続く講座です。当協会の日本語ボランティア実践講座を受講したボランティアが教えています。いつからでも、どのレベルからでも勉強を始めることができます。日本語を勉強したい外国の方がいたらぜひ教えてください。

**時間** 3つのクラスから1つ選んで毎週同じクラスで勉強します

火曜日午前クラス 10:00～12:00

火曜日午後クラス 14:00～16:00

木曜日夜クラス 18:30～20:30

**場所** なかのZERO西館3階 ANIC会議室1

**費用** 登録料3,000円(区外 5,000円)

**教材費** はじめての人 教科書500円

ひらがなとカタカナが書ける人 教科書1,500円

練習帳 400円

**申し込み** 希望のクラスの開始前に中野区国際交流協会事務局へ来て登録します。

中野工業高校(定時制課程)3年生のウグウルジャンくんが機械類型実習の授業で作った「足踏み式消毒液スタンド」2台を寄贈してくれました。デザインも少し改良され、溶接部分も安定したつくりになっています。前回寄贈してくれたスタンドは、足元の塗装部分がはがれていて、よく使われていたことがわかり、ウグウルジャンくんの学びにつながったようです。いつまでもANICの日本語講座のことを忘れないでいてくれて、うれしいですね。



消毒液スタンドとウグウルジャンくん



スタンドを使用するボランティアと学習者

### なかのZERO西館工事のお知らせ

2022年1月～3月頃、西館東側の中2階から4階までの窓ガラスの雨漏りの補習工事をを行います。日本語クラス、日本語子どもクラス、中学生日本語集中教室は通常通り実施いたします。工事期間中、中2階のスペース、自動販売機の使用はできません。ご注意ください。



### 編集後記

コロナ禍のなか、容易に外国に行くことはできなくても、いつかまた必ず行けると信じて外国語学習を頑張る学習者の方を見ると、今できることを私も頑張ろうと、元気になります。(M)

子どもたちの声が聞こえる。今日もみんな来たかな?ここに来れば、似たような背景を持つ子ども同士、リラックスしたり、時にはふざけ合ったり。大人から大目玉をくらうこともある。それでも夏休みに日本語を学びに12日間も通うのである。それは大人でも大変なことだと思う。生き生きと輝く子どもたちの目、こんな時だから、本当は大人が救われているのかもしれない。(H)

